

(仮称) 川下・柏木地区における新しい集会施設に関する意見交換会

令和2年9月10日(木) 18時30分～

浜益小学校体育館

参加者 52人

【経緯説明】

「川下コミュニティセンター」及び「柏木コミュニティセンター」の二施設については、平成30年9月6日に発生した胆振東部地震の平成30年9月6日の胆振東部地震の影響で利用を休止、その後の調査結果も踏まえ廃止方針を決定し、新しい集会施設の配置に向けた検討を進めることとした。

検討に当たっては、市公共施設総合管理計画の考え方を踏まえ、二施設を一つに集約することを基本方針に、川下・柏木地区の住民と意見交換を重ねてきた。

当初は、地域内の市有地から建設適地を検討したが、両地区にとって利便性の高い市街地のほとんどのエリアが、津波、洪水、土砂災害の危険性が高い区域であったため、民有地も含め建設適地を再検討、地域と更に意見交換を重ねた。

最終的には、新たな統合集会施設を建設することと合わせて、それぞれの地域に「普段使いのコミュニティ拠点」を配置する方向で検討を進め、その結果として「新しい集会施設の建設地を『旧浜益スキー場敷地』とすること」「普段使いのコミュニティ拠点については、川下地区は『JA北いしかり事務所2階』と『はまます保育園』、柏木地区は『カフェ・クローバー（旧野村商店）』とすること」の2点を基本的な方向性とした。

この方向性について、令和2年7月13日に開催した地域説明会において、出席した両地域の住民から了承をいただいた。

集会施設については、地域説明会でのご意見を踏まえ、集会室の面積を広げるとともに、消防団詰所部分を災害時の避難室として位置付けるなど、防災機能をより充実させる。

普段使いのコミュニティ拠点のうち「カフェ・クローバー（旧野村商店）」については、トイレ・水回りなど必要な改修を施した後、家主と協定書を締結する予定。利用開始は令和2年12月ごろを見込む。

ほか2カ所についても、調整が付き次第利用協定を締結し、運用する予定。

【意見交換】

※類似した意見、質問については集約しています。

項目	意見及び質問の主旨	回答の要旨
<p>新しい集会施設の建設について</p>	<p>○新しい集会施設の計画は、みんな距離の関係で了承していない。JAの会議室や保育園は時間に縛りがあるので、フルで使える施設が欲しい。一つの提案として、川下・柏木の統合集会所から「川下」を外してほしい。無理に統合しようとするからうまくいかない。</p> <p>○柏木地区には指定避難所の建物がなく、避難所を兼ねた集会所を建設してほしいので、市の計画に賛成する。</p> <p>○7月の地域説明会で説明された計画は、川下自治会としては承認していない。8月の自治会役員との意見交換会においても川下地区への集会施設を要望した。</p> <p>○消防分団は詰所がなく車庫だけの状態。集まって活動できないため、早急に建物を作ってほしい。</p> <p>○この計画がだめになるということは、分団詰所もだめになるという事。この計画に反対する人は、分団にも影響があることを考えてほしい。</p> <p>○川下にも集会施設が欲しいという気持ちはあるが、現状を踏まえ、消防団詰所や、施設の解体も含めた計画として、何とかするのはこの方法しかない。この場所に建ててもらわないことには、消防も困るし、跡地もきれいにならない。地域のために、どれを捨てて、どれを得るのが、みんなにとってのベストかを考えると、川下に集会所がなくても、この計画が白紙になるよりはよい。</p>	<p>新しい集会施設の計画につきましては、川下・柏木コミセンが利用休止になってから2年間、自治会長や役員の皆さま、地域の皆さまと話し合い、検討を重ねてきました。</p> <p>計画の検討当初から、二つの施設を一つに集約するという方針は、前市長・現市長から、市の方針として皆様にご説明しております。</p> <p>また、自然災害の危険区域に新しい公共施設は建てないという方針も示しております。</p> <p>この方針のもと、「川下・柏木地区の統合集会施設」と「川下・柏木・実田消防分団詰所」を統合した施設を、旧浜益スキー場敷地に建設することについて、7月13日の地域説明会で、皆さまからご了承をいただいたと認識しており、この方向性を本日改めてご了承いただいた上で、計画を前に進めていきたいと考えております。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ○こんなところに建ててもらっても、川下の人には誰も用がない。 ○地域の意見がまとまらないと、施設は建たない。この計画が白紙になると、10年たっても何もない状態が続くと思う。そうすると「この地域に施設は不要」と思われるのでは。市は2カ所建てないと言っているのに、これを要求するとすると、何年かかる話になるのか心配。 ○自分はこの計画に反対ではない。大きな建物があって、そこにいけば安心というのはありがたい。この計画は進めてもらい、加えて川下の住民もちょっとしたときに集まれる場所を作ってもらう形を願っている。 ○計画に反対はしないが、新しい集会施設には行かない。 ○川下の要望は別にして、新しい集会施設の建設と古い施設の解体を一体的に行う計画を進めるかどうかを考えるべき。 ○この計画は「川下・柏木」という名目ではなく、川下は別に考えればよい。そういう意味では、川下の人がこの計画に全て反対というわけではない。 ○みんなでせっかく話し合っただけで決めたものを、ある一部分の人によって壊されてしまったら、誰が責任を取るのか。 ○はじめはこの計画に反対だったが、話を聞けば、だんだんそうではないと思ってきた。 ○この計画が、国からお金が出る事や、古い施設の解体が一緒になっていることを今初めて知った。 	
--	---	--

<p>川下地区への集会施設設置希望について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○川下地区に集会所を作ってほしい。 ○川下地区の中央部に集会施設を作ってほしい。小さくてもいい。お金のことは市役所が考えること。 ○川下に施設を要望しているのは一部の人。浜益全体、市全体として考えるべき問題。 ○年数回でも川下地区で集まりたい。わざわざスキー場まで行くことは考えられない。保育園で厨房は使えないし、アルコールも飲めない。今までの楽しみを奪うのか。 ○川下地区で、今回の計画に加え、大丈夫なところに建物をプラスしてもらう方向で署名活動を実施した。150名の方から「反対ではないが、川下にも作ってほしい」との意見があった。 ○新しい集会施設に反対ではないが、川下地区内の安全な場所にも公共施設を作ってほしい。 	<p>集会施設を2カ所に建設する計画はありません。</p> <p>会議等の集会で活用できるよう「はまます保育園」「JA北いしかり浜益出張所会議室」「カフェ・クローバー」を身近なコミュニティ拠点として用意します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ○川下神社裏の高台に集会所を作ってほしい。市は調査していないのか。 	<p>川下神社裏の高台は、地権者が複数いて権利関係が複雑であるほか、山の上なので大規模な造成工事、取付道路設置工事、湧水対策などが必要となります。</p> <p>また、国の史跡である「荘内藩ハママシケ陣屋跡」に隣接しており、造成の調整にも課題があります。</p> <p>これらの点から、コストと時間を莫大に要することとなるため、集会施設の建設地としては不適と判断しました。</p>

	<p>○旧浜益中学校に公共施設は建てられないのか。</p>	<p>旧浜益中学校敷地は、一部が土砂災害警戒区域になっており、公共施設の建設地としては不適と判断しました。</p>
	<p>○川下地区には、集会施設の適地はないのか。ここではない別の土地があれば考える余地があるのか。</p> <p>○これまでの検討に見落としがあるかもしれないので、もう一度検討してもらえないか。</p>	<p>建設適地は、2年間にわたり、自治会の皆さまとも話し合いながら検討し、絞り込んできました。</p> <p>川下地区には、建設適地がほとんどないため、最終的な建設地を旧浜益スキー場敷地としたものです。</p>
川下地区の避難場所について	<p>○川下地区住民は、新しい集会施設まで遠いので避難できない。花川なら行くところがあるのだろうが、私たちはどこにも行くところがない。</p> <p>○川下地区の人は、新しい集会所まで避難するのに、橋を渡らなければならない。</p> <p>○新しい施設があって消防団の人がいるのは結構だが、そこにたどり着けない人がいることをもう一度考えてほしい。</p>	<p>川下地区は、旧浜益中学校が指定避難所になっていますが、緊急時には「はまます保育園」を避難所として活用できるようにしたいと考えております。</p> <p>従って、防災備蓄品は、保育園にも配備します。</p> <p>新しい施設は、避難所の役割も果たすものと考えていますが、両地区全ての方を収容することはできませんので「いかに多くの避難場所を確保するか」という視点を持ちながら、地域の皆さまと工夫して取り組む必要があると考えています。</p>
	○災害があった場合に送迎バスは出るのか。	災害時に送迎バスを手配するお約束はできません。
	○はまます保育園を避難所に指定する予定はあるか。	担当部局と調整しています。
普段使いのコミュニティ拠点について	○はまます保育園はいつからコミュニティ拠点として使えるか。	<p>保育室に鍵をかけるなどの作業は発生しますが、基本的には利用協定を締結すれば、すぐに使えます。</p> <p>また、柏木の「カフェ・クロー</p>

		<p>バー」は、川下地区の方にも積極的に使っていただきたいと考えております。</p>
その他	<p>○住民に対する説明がなく、私たちに話が届いていない。</p>	<p>2年間にわたり、意見交換会や地域説明会を実施する中で、市の基本方針については可能な限りお伝えし、本計画については7月13日に地域説明会を行っておりますが、うまく伝わっていない方がおられることについてお詫びいたします。</p>
	<p>○以前、保育園を新しくするという話を聞いたがどうなっているのか。保育園を新しくする際に、集会施設を加えた統合施設にしてはどうか。</p>	<p>保育園の園舎については、改修を含め検討中と聞いております。保育園をどうするかが決まっていないので、今の時点ではお答えできかねます。</p>
	<p>○冬の災害の時はどこに避難すればよいのか。</p>	<p>冬は外に出ること自体がリスクになるので、基本的に外出せず、家の中で安全を確保していただくようお願いしています。</p>
	<p>○東日本大震災の津波でも鉄筋で頑丈な建物は流されていなかった。危険区域でも頑丈な建物を建てればよいのではないか。</p>	<p>災害には様々なケースがありますが、いかに対応するかについては、皆さまと協力して、施設以外の要素も含めて検討していくべきものと考えています。</p>
	<p>○古い施設を解体するための費用はどこから出るのか。</p>	<p>施設の統合・集約を進めることに対して、国から交付税が戻ってくる借金(起債)の制度を活用する予定です。</p>
	<p>○川下コミセンはいつ解体されるのか。</p>	<p>本計画に沿って施設を建てるという方向性を皆さまが見出しただけであれば、新しい集会施設の建設と同時進行で解体することを想定しています。</p>
	<p>○コミセン敷地内の防災備品庫に収納してある資機材はどうなるのか。</p>	<p>施設解体後、必要な場所に移設されると考えています。</p>

